

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

| No. | タイトル | 評価項目 | 自己評価 | 記述 | 運営推進会議で話しあった内容 | 外部評価 | 記述 |
|------------------|-----------------|---|--|--|--|--|----|
| I 理念・安心と安全に基づく運営 | | | | | | | |
| 1 | 理念の共有と実践 | 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 会社の介護理念を掲げ、毎日朝礼時唱和し職員一人一人日々の実践に向けて取り組んでいます。また、困難事例の対応の際に、理念に立ち返るように説明している。 | | | |
| 2 | 事業所と地域とのつきあい | 事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 運営推進会議で意見の交換をしていましたが、現在は活動状況を用紙にまとめ報告している。町内の行事への参加や近隣にあるグループホームとの交流を図っていましたが、コロナ禍になり、散歩の際のあいさつ程度になっている。 | コロナの感染症法上の位置づけが5類へ移行するのに伴い地域活動への参加を再開していくことを検討しています。 | | |
| 3 | 運営推進会議を活かした取り組み | 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 本年度は対面での運営推進会議は行えていません。また、運営推進会議の活動状況報告に対しての意見はありませんでした。参加をお願いしていた方からは、コロナに対しての励ましの言葉をいただいている | 対面での運営推進会議を再開ていきたいです。 | | |
| 4 | 市町村との連携 | 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 運営推進会議には、地域包括センター職員が参加しており情報の共有をはかっています。又市の集団指導や区の管理者会議では、行政と情報交換を行っています。 | 市の集団指導への参加や、区の管理者会議への参加を継続していきます。 | | |
| 5 | 身体拘束をしないケアの実践 | 代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | マニュアルを各フロアに配布し必要時に確認できるようにしている。又、身体拘束についての研修を年2回以上行い職員の理解を深めています。 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 単独外出のリスクの高いご利用者のために一部の扉の施錠を実施している。漫然と施錠を継続しないよう定期的な見直しを行うようにします。 | |



| | | | | | | |
|----|--------------------|--|--|--|--|---|
| 6 | 虐待の防止の徹底 | 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 身体拘束についての研修を年2回以上行っています。職員は3か月に1回虐待・不適切なケアチェックシートを担当し、ケアの振り返りを行うと共に、身体拘束委員会にて検討を行っています。 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | チェックシートを通した職員の意見をもとに、援助の見直しを定期的に行えています。今後も対応を継続します。 |
| 7 | 権利擁護に関する制度の理解と活用 | 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 外部研修や内部研修で学ぶ機会を作り、理解を深めるようにしています。制度の活用を希望される際には必要に応じて支援しています。 | | |
| 8 | 契約に関する説明と納得 | 契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 契約や解約、改正などの際には丁寧な説明を心がけています。質問や疑問を都度伺って納得して頂けるように努めています。 | | |
| 9 | 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 定期的にアンケートを実施し、意見要望の把握に努め、速やかな対応や改善に取り組んでいます。又面会時やケアプラン説明時にも意見など気軽に言えるような場面を作るよう心がけています。玄関には、意見箱を設置しています。 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 玄関の意見箱を通した意見が数年に及び頂いた事例が無いため、運営推進会議の議題として改めて発信することとします。 |
| 10 | 運営に関する職員意見の反映 | 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 定期的に面談を行ったり相談窓口を設置して職員の意見を聞く機会を設けています。必要があれば速やかに運営に反映させています。 | | |
| 11 | 就業環境の整備 | 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働くよう職場環境・条件の整備に努めている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 職員の勤務状態や実績により契約社員から正社員雇用に変更を行っています。また、職員の努力が給与に反映できるよう、キャリアパス制度を整備している。 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 面談やキャリアパスの条件の説明などを通して職員個々に目標をもつてもらえるようにしています。 |
| 12 | 職員を育てる取り組み | 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 入社時研修を始め、その他外部、内部研修の参加の機会を作っています。又実務者研修資格取得の助成、介護支援専門員資格取得・更新費用の補助制度、介護福祉士、介護支援専門員試験 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 現状の内容を継続します。 |

| | | | | | | |
|------------------------------|--------------------|--|--|---|--|--|
| | | | 験対策等取り組みも行っています。 | | | |
| 13 | 同業者との交流を通じた向上 | 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 区の管理者会議や外部研修への参加、他ホームとの事例検討会等を通じ他事業所との交流を図っています。活動からの学びをケアに活かし、サービスの向上に取り組んでいます。 | | |
| 14 | 本人と共に過ごし支えあう関係 | 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 職員はご利用者様の出来ることを見極め日常生活の中でやりがいを持って頂けるように援助しています。また、そういう機会のなかでご利用者から学びを得ることもあります。 | | |
| 15 | 馴染みの人や場との関係継続の支援 | 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご家族はもとより、親類やご友人の方々とも電話や面会ができるように対応しています。 | コロナ禍でも、面会室を使って面会を行って頂いています。居室での面会は社会的な情勢に併せて検討します。 | |
| II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | | |
| 16 | 思いや意向の把握 | 一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 生活の様子を観察したり、職員との関わりや会話を通して、ご利用者お一人お一人の希望や意向の把握に努めています。また、ご家族にも協力を得ながら情報収集させて頂いています。 | | |
| 17 | チームでつくる介護計画とモニタリング | 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ケアプラン更新時にご本人、ご家族の意見や希望を伺っています。また、職員全員でカンファレンスを実施し介護計画に反映しています。 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 提携の薬局の薬剤師からは利用者様の内服状況への配慮点の説明を頂きケアの参考にしています。 |
| 18 | 個別の記録と実践への反映 | 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 介護計画に則り、ケアを実施し都度記録しています。カンファレンス以外に日常的な情報共有の場でも意見を出し合い介護計画の見直しに努めています。 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | プロアのリーダーを中心に日々、援助内容の見直しを図っています。 |

| | | | | | | |
|----|----------------------|--|--|--|--|---|
| 19 | 一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 | 本人や家族の状況、その時に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 外来の受診に関しては、往診先に拘らず、ご家族の意向を踏まえ地域の病院を紹介させて頂いています。 理美容は訪問理美容のサービスを受けられるように調整しています。また、現在は利用者はいませんが希望があった際には訪問マッサージを紹介させて頂いていました。 | 内科の往診だけでは対応できない分野が多くあり、ホームに近い病院を紹介しています。 外部交流が可能となれば、地域の公民館や公共施設を利用した趣味活動への参加を勧めていきたいと考えます。 | |
| 20 | 地域資源との協働 | 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を發揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | コロナ禍となり開催は見送っていますが、町内会主催の行事や近隣の小中学校、幼稚園のイベントに積極的に参加していました。 | 地域の状況を把握して、活動への参加が出来る様にしていきます。 | コロナの終息により改善することを期待しています。 |
| 21 | かかりつけ医の受診支援 | 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られた、かかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 月に2回、内科の往診医の訪問があります。ご家族、ご本人より希望がある場合には、提携医療機関以外の往診にも対応しています。ご本人の代弁者となる事が出来るように状況に応じて連絡を取り合っています。 | | |
| 22 | 入退院時の医療機関との協働 | 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 入院時には、フェースシートや口頭で、ホームでの生活の様子を情報提供しています。入院中は訪問や電話、ズーム等を用いて状況確認を行い早期の退院が図れるように取り組んでいます。 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | コロナかであっても電話やズームを用いて病院関係者との情報共有が出来ました。 |
| 23 | 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 | 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 入居時に重度化及び終末期についての説明を行っています。 実際に、そういった状況が懸念される場合には、ご家族、ご本人の希望を確認し、医師の情報提供をもとにホームでの支援に取り組んでいます。過去にホームでの最後を望まれる方が数名おられ看取りの対応を行っています。 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご利用者、ご家族の思いを尊重した対応が出来るように今後も努めます。 令和4年度中の看取りの対応は2件でした。 |

| | | | | | | |
|---------------------------|--------------------|--|--|--|--|--|
| 24 | 急変や事故発生時の備え | 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けています | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 救急対応マニュアルは全スタッフが目を通す他、定期的に研修会や勉強会を開催し急変や事故発生時に備えています。また、AEDを設置し全員が説明を受けています。 | | |
| 25 | 災害対策 | 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 年に2階の避難訓練を実施しています。コロナ禍以前は民生委員の方にも協力をお願いしていました。 訓練の中では、歩けない方の階段での避難方法を実践しています。 | 今後も、避難訓練を定期的に行っていきます。 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない |
| III. その人らしい暮らしを続けるため日々の支援 | | | | | | |
| 26 | 一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 | 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 馴染みの関係が馴れ合いにならないように言葉使いを意識し、利用者一人ひとりの誇りとプライバシーを損ねないように配慮しています。また、排泄介助や入浴介助等の場では、プライバシーの保護を徹底して援助しています。 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 研修や会議の場を通して接遇の教育を定期的に行っていきます。 |
| 27 | 日々のその人らしい暮らし | 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 一人ひとりの状態や思いに配慮しながら、その人のペースで生活出来るよう努めている。 | | |
| 28 | 食事を楽しむことのできる支援 | 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 一人一人の好みを理解し食事提供しています。食事の盛り付けや片づけは、ご利用者と一緒にお話ししながら行っています。 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 多くの方が役割と出来るように配慮していきます。 |
| 29 | 栄養摂取や水分確保の支援 | 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 食事量が少なく、栄養バランスの悪い方には、プロテインやエンシュー、好みの食材の提供などの工夫を行っている。水分に関しては、ゼリーやトロミで摂取しやすい工夫や提供機会を多くしている。 | | |

| | | | | | | | |
|----|----------------|--|--|---|--|--|---|
| 30 | 口腔内の清潔保持 | 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 毎食後に口腔ケアを行っています。拒否のある方の場合は1日に1回の援助になることもあります。本人の能力に応じて不十分な所は援助を行っています。また、必要時は口腔ケア用品を導入したり、専門職に定期的なケアを行って頂いています。 | | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご利用者の変化に柔軟に対応できるように日々のアセスメントに努めるようにします。 |
| 31 | 排泄の自立支援 | 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | お一人お一人の排泄パターンに併せて、おむつの方でもトイレ誘導を行い、トイレでの排泄を支援しています。パットに関しては時間帯に応じて大きさを調整し援助しています。 | | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご利用者の変化に柔軟に対応できるように日々のアセスメントに努めるようにします。 |
| 32 | 入浴を楽しむことができる支援 | 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 週に2回の入浴機会が確保できるように、個人の希望に合わせながら援助している。入浴を拒まれる利用者には声かけを工夫している。また、希望に応じて同性援助を行っている。 | | | |
| 33 | 安眠や休息の支援 | 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 日中帯は廊下歩行、散歩、体操、レクリエーション等の活動にお誘いし安眠出来るように支援している。夕食後は個人のペースで居室へ誘導し入床して頂いている | | | |
| 34 | 服薬支援 | 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 処方箋を個別ファイルにし、内容の確認、変更時も周知をはかり症状の変化等観察おこなっています。投薬時はマニュアルに沿って声を出し他職員と確認を行い、誤薬防止に努めています。 | | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 誤薬防止の細かな対応を実践しています。 |
| 35 | 役割、楽しみごとの支援 | 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご利用者の生活歴を理解し、生活の中で役割を持つるように援助している。又、レクや散歩、ドライブ、行事等で気分転換をはかり、楽しめるように支援しています。 | 一つの事を一斉に行うのではなく、ご利用者の認知レベルに合わせて、お人お一人が取り組める内容を作る事に苦労します。 | | |

| | | | | | | | |
|-------------------------------------|---------------|--|--|---|--|---------------------------|--|
| 36 | 日常的な外出支援 | 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | コロナ禍以降は、外出行事を自粛しており、全体での外出支援が出来ていません。 個別での近隣の散歩や花壇の手入れなどの援助は行っている。 | 過去には、ご利用者の好きなアーティストのコンサートや故郷へのお墓参りなど、ご利用者の希望に沿って、ご家族の協力のもと外出の支援を行っていました。 | | |
| 37 | お金の所持や使うことの支援 | 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | コロナ禍以降、日用品の購入希望があるときには職員が代行しています。又手元お金が無いと不安がある時には、お預かりしている事を伝え必要時はいつでも出せる事を伝えています。 | | | |
| 38 | 電話や手紙の支援 | 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご入居時ご家族様に確認しご本人の希望時は電話を掛けられるように支援しています。又手紙等も希望があるときには支援しています。 | | | |
| 39 | 居心地のよい共用空間づくり | 建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 玄関、リビング等季節を感じて頂けるような飾り物、写真等を飾り親しみが持てるように工夫しています。ご自宅にいる感覚に少しでも味わえるようにソファにて会話できるように勧めたりしています。 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 季節感を大事に、居心地の良い空間作りに配慮します。 | |
| IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目) | | | | | | | |
| 40 | 本人主体の暮らし | 本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 日々の関わりや会話、生活の様子を観察したり尋ねたりしながら意向の把握に努めています。直接把握が困難な方には、ご家族様に協力得ながら情報収集させて頂いています。 | | | |
| 41 | | 本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 入居前ご本人、ご家族様からアセスメントの聞き取りを行い、これまでの生活歴や馴染みの生活環境の把握に努め、入居後も不足の場合は、面会時等その都度情報収集に努めています。 | | | |

| | | | | | | | |
|----|-----------|---|--|---|--|--|--|
| 42 | | 本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 観察・記録・申し送りによって個々の生活リズム・パターンをつかみ共有し、心身状態、言動の変化の把握に努めています。 | | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | リーダーを中心に、ご利用者の変化に柔軟な対応が出来るように努めます。 |
| 43 | | 本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 居室内に関しては自由に過ごして頂いており、過去の生活習慣をもとにご本人が落ち着いて生活できるように努めています。 | | | |
| 44 | 生活の継続性 | 本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 使い慣れている物を用意して頂くことや、好みの物を飾るように勧めています。又、使いかってが良く過ごせるように、配置の工夫をしています。 | | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご利用者の意向や事故対策などもふまえて、ご利用者にふさわしい環境が整備できるように努めます。 |
| 45 | | 本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 希望のある方には、買い物や、散歩、地域の催し物への参加の支援を行っています。 | 意向のある方の対応は出来ていると思います。意思の表出の乏しい方の支援が課題となります。 | | |
| 46 | | 本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | カンファレンスやスタッフ会議の場で、ご本人の反応について話し合い、役割や楽しめる内容を提供できるように支援しています。 | | | |
| 47 | 本人が持つ力の活用 | 本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 生活の中で、ご本人が喜ばれるお話を内容を選択したり、ご本人が好まれる活動にお誘いするようになります。 | | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご利用者の意向を尊重しながらも、多くの活動に参加できるように努めます。 |
| 48 | | 本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 日々のお散歩などで、近隣の方との挨拶をしています。 コロナ禍のため、以前のような地域交流は出来ていませんが、少人数での交流を再開できるように検討しています。 | ホームの外に出る機会を増やしています。 | | |
| 49 | 総合 | 本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 地域活動の再開を春に検討しています。 職員とは、円滑な関係性が維持できており、日々、笑顔で過ごすことが出来ています。 | すべての活動はご利用者の為にあることを常に意識し、安心した生活が送れるように支援します。 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご利用者中心の生活の在り方を実践します。 |